
「今日は大漁だ、ドント行け」

～高齢者芸能指導者研修会が開催されました～

去る6月11日、徳島市のあわぎんホールにおいて、平成25年度の芸能指導者研修会が行われ、県下各地域で踊りの指導者を務めているリーダー等約300名が参加しました。

講師にはお馴染みの花柳淳吾先生（鳴門市）をお招きし、いつもながらの楽しいおしゃべりを交えながら、身振り手振りの分かりやすく、的確な振り付けの指導で研修が進められました。



本年度の課題曲は「鯛網船」（作詞・作曲 高橋敏夫、編曲 伊戸のりお）で、鳴門海峡を舞台に桜鯛の漁の様子がいきいきと表現されています。振り付けも豪快に網をひく仕草などが盛り込まれた力強い踊りとなっています。

研修会には、課題曲を歌っている歌手 高瀬豊子さんも来場、本人の生歌をバックに参加者全員が踊るといった場面もありました。

参加者は、本研修会で学んだことを持ち帰って、それぞれの地域の仲間に振り付けを教えることとなりますので、ひとつひとつの動作のポイントを熱心に聞き入っていました。

午後からは、課題曲の復習とあわせて、昨年度の課題曲「半田そうめん音頭」の復習も行われました。さすが各地のリーダーとあって、講師先生が驚くほど、覚えておられるようでした。

最後に来年度の再会を願って、研修会の全日程を終了、課題曲「鯛網船」はこの後、各地で練習が重ねられ、運動会や芸能発表会などで披露されることとなります。

